

愛川町教育委員会

平成28年4月25日

愛川町教育委員会 4 月定例会会議録

- 1 会議日程 平成28年4月25日（月）
午前9時00分から午前9時20分
- 2 会議場所 愛川町役場2階201会議室
- 3 議事日程 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長報告事項について
（1）教育長報告
（2）平成28年度教職員配置状況について
日程第3 その他
（1）愛川町埋蔵文化財調査員の委嘱について
- 4 出席委員 教育長 佐藤 照 明
教育長職務代理者（教育委員） 平 田 明 美
教育委員 榮 利 隆 一
教育委員 梅 澤 秋 久
教育委員 井 上 正 博
- 5 説明を要した者及び議事録作成のため出席した者
教育次長 新 井 保 夫
教育総務課長 山 田 正 文
指導室長兼教育開発センター所長 佐 野 昌 美
生涯学習課長 片 岡 由 美
スポーツ・文化振興課長 松 川 清 一
教育総務課副主幹 馬 場 貴 宏

◎開会

- （佐藤教育長） 皆さん、こんにちは。本日の出席者5人です。定足数に達しておりますので、愛川町教育委員会4月定例会は成立いたしました。

よって、これより開会いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでありますので、ご承知願いたいと思います。これより日程に入ります。

◎日程第1

- （佐藤教育長） 初めに、日程第1、前回会議録の承認についてを議題といたします。

3月の定例会分でございますが、会議録につきましては既に配付のとおりであります。

これより質疑に入ります。

ご意見、ご質疑がありましたら、お願いいたします。

（発言する者なし）

- （佐藤教育長） 特によろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

- （佐藤教育長） 質疑、ありませんので、質疑を終結し、表決に入ります。

日程第1、前回会議録の承認について、本案を原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

- （佐藤教育長） ご異議ないものと認めます。

よって、日程第1、前回会議録の承認については、原案のとおり承認されました。

なお、定例会終了後に会議録署名原本をお返しいたしますので、委員の方は署名をお願いいたします。

◎日程第2

- （佐藤教育長） 次に、日程第2、教育長報告事項についてを議題といたします。

それでは、（1）教育長報告について、資料1に基づき報告をいたします。

それでは、資料を見ていただきたいと思いますが、平成28年3月29日から4月24日までの間に出席いたしました主な会議等について報告をさせていただきます。

3月29日、町土地開発公社理事会に出席。町教育委員会表彰の随時の表彰を執り行いました。31日、町職員等辞令交付式・教職員辞令伝達式、4月1日、町職員等辞令交付式・教職員辞令伝達式が行われました。2日、町スポーツ少年団交流軟式野球大会開会式。5日、町立半原小学校、愛川中原中学校入学式に行つてまいりました。教育委員の皆さんにも、それぞれに入学式に出席いただいたところでございますが、どの小学校、中学校でもしっかりとした入学式が行われていました。6日、県立愛川高等学校入学式でしたが、こちらにも新入生がしっかりとした態度で臨んでおり、大変立派な式でありました。7日、町青少年指導員委嘱式では、2年任期となりますが、24名の指導員の委嘱を行いました。また同日、町スポーツ推進委員委嘱式もあり、22名の委員の委嘱を行いました。8日、小中学校長会議、10日、町子ども会連絡協議会総会、午後はジュニアリーダー会議ということで、特にジュニアリーダーは32名中2名休会で、現在、30名の子ども達が活動しております。そのうち、インリーダーといわれる小学生が6名いました。みんな、しっかりとした態度で会議に参加しておりました。11日、政策調整会議。12日、民生委員児童委員協議会総会でしたが、現在59名の民生委員児童委員の方、そして5名の主任児童委員の方がおられますが、特に主任児童委員は子ども達と関わりが多いことから、その活動についてお願いをしてまいりました。14日、町小中学校教育研究会総会、町レクリエーション協会総会。16日、町婦人団体連絡協議会総会。17日、町吟詠連盟総会、また、レディースプラザで愛川華道協会展を開催しておりましたので行ってまいりました。18日、行政経営会議・土地利用調整委員会、21日、湘北教組定期大会、厚木愛甲地区小中学校長会歓送迎会がございました。24日にはオープンペタンク大会開会式に参加してまいりましたが、こちらには64チームが参加しておまして、県内はもとより関東各地から参加しており、半分くらいが県外でした。遠いところでは京都、奈良、北海道ということで、町のペタンク協会の方は役員として活動されていましたが、15回を迎えた大会が盛大に開催されておりました。

以上、教育長報告ということで発表させていただきましたが、何かご質問等が、質疑等がありましたらお願いいたします。

- （井上委員） 21日の湘北教組の定期大会ですが、これは来賓としての参加ですか。今まで、要請がありましたでしょうか。
- （佐藤教育長） 来賓として参加しました。今までも招待はあったかと思ひます。
- （井上委員） そうなると、厚木市や清川村の教育長も参加していたのでしょうか。
- （佐藤教育長） 参加していたのは、本町と座間市、そして相模原市でした。

- （井上委員） そうなると、それぞれの市町村で協議して、出欠を判断したということですね。私はこちらに参加することは、大変良いことと評価します。
- （佐藤教育長） 私も町長と話し合ったところ、出席したほうがよいとのことでしたので、参加したところでは、基本的には一回りするまでは、支障のない範囲で、色々な会議等に参加してまいりたいと考えております。
- （佐藤教育長） ほかにありませんか。
- （平田教育長職務代理者） 10日の町子ども会連絡協議会総会ですが、地域の子ども会がなくなってきている中で、この愛子連の立ち位置というか、どのようになってくるのでしょうか。
- （佐藤教育長） それぞれの地区から理事が出ておまして、正確ではないかもしれませんが、平成15年度あたりから、単位子ども会の代表ではなくて、教育委員会が推薦して決めるということになりました。こちらには青少年指導員と、各地区の推薦された方が入る形となっております。各地区から理事が出ておりますので、子ども会の勧誘なども含めて、積極的に活動していると聞いております。
- （平田教育長職務代理者） 前からこの選出方法だったのでしょうか。
- （佐藤教育長） 平成15年度以降はこの選出方法となっております。
- 片岡課長、この選出方法になったのは、15年度からでしたか。
- （片岡生涯学習課長） 申し訳ありません。はっきりした年代については今は分かりません。
- （平田教育長職務代理者） 愛子連自体も長いですね。歴史があることは理解していますが、子ども会が減少する中で、活動が見えていないと言ったら失礼かもしれませんが、どうした方向性なのでしょうか。
- （佐藤教育長） 現在は、老人と児童との交流の機会として「ふれあいレクリエーション」を中心に行っていたり、単位子ども会への支援として、ジュニアリーダーを派遣したりといった活動を行っております。
- 私も、平成16年度から4年間、愛子連の理事を行っておりましたので、確かその1年前に現在の形となったと思いますが、教育委員会から委嘱を受け、活動をしておりました。
- （平田教育長職務代理者） そうなると、私が存じ上げているときよりも、多く活動をしていると判断してよいのでしょうか。
- （佐藤教育長） そうだと思います。理事さんは皆さん積極的な方ですので、活動される方々だと思っています。

ただ、組織をなくすのは簡単だと思いますが、子ども達のためにそうした活動をしていこうという思いの中で取り組んでおられると思います。

- （平田教育長職務代理者） 「ふれあいレクリエーション」は学校の中での開催でしたよね。
- （佐藤教育長） 小学校の中での開催となっています。
- （平田教育長職務代理者） 分かりました。
- （佐藤教育長） ほかによろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

- （佐藤教育長） では、ほかに質疑ありませんので、（１）教育長報告事項については、ご了承願います。

次に、（２）平成２８年度教職員配置状況について、資料２に基づき説明いたします。

こちらは、３月の定例会において、その時点での説明はさせていただいておりますが、その後、若干の変更がありましたので、一覧表にまとめたものです。

教員数ですが、中津小が３５名で、その内、臨任が３名、高峰小が１５名で、内臨任が２名、田代小が１６名で、内臨任が２名、半原小が２４名で内臨任が１名、中津第二小が２６名で、内臨任が６名、菅原小が２７名で内臨任が３名となっており、合計で１４３名、その内臨任が１７名というのが小学校の状況です。

続いて中学校ですが、愛川東中が３７名で臨任はなし、愛川中は２６名で内臨任は２名、愛川中原中は２９名で内臨任は３名、合計で９２名、その内臨任は５名となっております。

小中合計では２３５名、その内臨任は２２名となっております。

前回の提示したものと異なる点については、支援級の特複関係の数値が変わっておりまして、ここが変わっております。その関係で、中学校は全体で３名減っております。

この教職員の体制で、平成２８年度進めてまいりたいと考えておりますのでよろしく願いします。

それでは、これより質疑に入ります。（２）平成２８年度教職員配置状況について、お聞きしたいところなどありましたら、お願いします。 [14:25]

- （梅澤委員） ３月の時点から減った特複とはなにか。またその減った理由についてお聞きします。
- （佐藤教育長） 当初、支援級の場合、人数によって担任にプラスして臨任の方、特複ということで複数配置になるのですが、その人数が、特に１年生の人数が何人になるか、また、どこの学校に入るかによって変わってきてしまうというのが現状です。その人数の変化があ

ったことにより、特複の人数が変わってきているものです。

- （梅澤委員） ありがとうございます。続けて質問させてください。本町の場合は、子どもの貧困の関わりがあるお子さん。また、特別支援の、個別の配慮が必要なお子さん、外国との関わりがあるお子さんの割合が非常に高く、そうしたお子さんへの教育委員会からの人的配置は、繰り返し要望していきたいと考えております。もちろん、予算の関係があることは承知しておりますが、そうしたお子さんに手厚い配慮をしていくことが学校教育の意義であるということを考えると、手厚い処置をしていくことを言い続けたいなと思っております。

今、こういう情報社会で、数値だけで物事が評価される社会において、例えば、本町の学力の問題とかがすぐにそういうところが一人歩きします。一方で、学力と貧困との相関の高さが裏で言われているにも関わらず、全国との比較はどうかということだけを指摘する方が非常に多い。そんなことよりも、困難な中でも一生懸命がんばろうとしているお子さん、又は親御さんがいることを、税金をかけてでも手厚く指導、支援していくことが、学校教育、公教育の意義であると思っておりますので、是非、手厚く、手厚くやりたいなという思いです。

- （佐藤教育長） 今、梅澤委員さんが言われたことは、本当にそのとおりだと思いますので、そうしたお子さんに支援をしていく、神奈川では支援教育を進めていますので、支援が必要な子には手厚く支援していくことが大事だと思います。もちろん、予算との兼ね合いもありますので、そうしたところも鑑みながら進めていきたいと考えております。

ほかにありますでしょうか。では、ほかに質疑がありませんので、（２）平成２８年度教職員配置状況については、ご了承願います。

それでは、日程第２、教育長報告事項については以上とさせていただきます。

◎日程第３

- （佐藤教育長） 次に、日程第３、その他を議題といたします。

（１）愛川町埋蔵文化財調査員の委嘱についての説明をお願いします。スポーツ・文化振興課長。

- （松川スポーツ・文化振興課長） それでは、愛川町埋蔵文化財調査員の委嘱について、ご報告をさせていただきます。

資料３をごらんください。愛川町埋蔵文化財調査員につきましては、試掘確認調査業務など、町の埋蔵文化財保護業務を円滑に進めるため、愛川町埋蔵文化財調査員設置要綱に位置づけられ、同要綱第２条の規定により、教育委員会が委嘱することとなっているものでござ

います。

つきましては、昨年度に引き続きまして、資料3に記載をした方を、4月1日付をもって調査員に委嘱をさせていただきましたので、ご報告をさせていただきます。

なお、調査員は資料に記載のとおり、平本元一調査員。前厚木市文化財保護課長を歴任され、現在厚木市市史編集委員会の委員を務めておられます。長年、埋蔵文化財の発掘調査に携わりまして、人格、見識、実績などを加味いたしまして、適任者として調査員に委嘱をさせていただきましたものでございます。

説明は以上でございます。

○（佐藤教育長） これより質疑に入ります。ご質疑、ご意見等ありましたらお願いします。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） よろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○（佐藤教育長） ほかに質疑ありませんので、（1）愛川町埋蔵文化財調査員の委嘱については、ご了承願います。

本日の案件につきましては全て終了いたしました。各委員からご意見、ご感想等ありましたらお願いします。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） よろしいですね。

（「はい」と呼ぶ者あり）

○（佐藤教育長） 事務局で何かございますか。

（「特にありません」と呼ぶ者あり）

○（佐藤教育長） よろしいですね。

それでは、以上で4月定例会の議事日程が全て終了いたしましたので閉会したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○（佐藤教育長） ご異議ないものと認めます。

よって、4月定例会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

愛川町教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、ここに署名をいたします。

平成28年5月23日

教育委員会教育長

佐藤 照明

教育委員会

教育長職務代理者

平田 明美

教育委員

榮利 隆一

教育委員

梅澤 秋久

教育委員

井上 正博

調整職員

馬場 貴宏